

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月12日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 村 上 眞 基

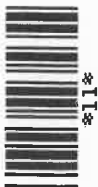
別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月 2日 午前 9時00分から 令和 7年10月 9日 午後 4時30分まで
開札期日	日 時 令和 7年10月16日 午前10時00分 場 所 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年11月 6日 午前10時00分 場 所 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月12日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。

物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和7年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1～4	9,604,000 7,683,200	一括	1,930,000	110,755	26,190
1	31,000				
2	3,496,000				
3	569,000				
4	5,508,000				
備考					
税額等は売却対象外持分を含む金額である。					



物 件 目 録

1 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番24
 地 目 公衆用道路
 地 積 144平方メートル

共有者 A 持分48分の3

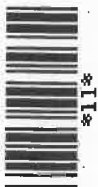
2 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番26
 地 目 宅地
 地 積 139.64平方メートル

所有者 A

3 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番27
 地 目 宅地
 地 積 22.80平方メートル

所有者 A

4 所 在 倉敷市神田三丁目3番地26
 家屋 番号 3番26
 種 類 居宅
 構 造 木造ソーラーパネルぶき2階建
 床 面 積 1階64.59平方メートル
 2階54.65平方メートル



物 件 目 録

共有者 B 持分2分の1
共有者 C 持分2分の1



物 件 明 細 書

令和 7年 7月11日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 村 上 眞 基

1 不動産の表示

【物件番号1～4】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～4】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者及び売却対象外の共有持分を有する共有者らが占有している。

【物件番号4】

Aが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

本件土地は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調



査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物 件 目 録

1 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番24
 地 目 公衆用道路
 地 積 144平方メートル

共有者 A 持分48分の3

2 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番26
 地 目 宅地
 地 積 139.64平方メートル

所有者 A

3 所 在 倉敷市神田三丁目
 地 番 3番27
 地 目 宅地
 地 積 22.80平方メートル

所有者 A

4 所 在 倉敷市神田三丁目3番地26
 家屋 番号 3番26
 種 類 居宅
 構 造 木造ソーラーパネルぶき2階建
 床 面 積 1階64.59平方メートル
 2階54.65平方メートル



物 件 目 録

共有者	B	持分2分の1
共有者	C	持分2分の1



令和7年(ケ)第51号
令和7年5月30日受理
令和7年7月4日提出

現況調査報告書

岡山地方裁判所

執行官 谷 隆 之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市神田三丁目
地 番 3 番 2 4
地 目 公衆用道路
地 積 1 4 4 平方メートル
共有者 A 持分 4 8 分の 3
- 2 所 在 倉敷市神田三丁目
地 番 3 番 2 6
地 目 宅地
地 積 1 3 9 . 6 4 平方メートル
所有者 A
- 3 所 在 倉敷市神田三丁目
地 番 3 番 2 7
地 目 宅地
地 積 2 2 . 8 0 平方メートル
所有者 A
- 4 所 在 倉敷市神田三丁目 3 番地 2 6
家屋 番号 3 番 2 6
種 類 居宅
構 造 木造ソーラーパネルぶき 2 階建
床 面 積 1 階 6 4 . 5 9 平方メートル
2 階 5 4 . 6 5 平方メートル



物 件 目 録

共有者 B 持分2分の1
共有者 C 持分2分の1



(土地用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	岡山県倉敷市神田3丁目3番10-3号	付近
土地	物件1	
現況地目	☐ 宅地（物件 ） ☒ 公衆用道路（物件1 ） ☐ 農地（物件 ） ☐ 雑種地（物件 ） ☐ 山林（物件 ） ☐ ☐	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者ら ☐ その他の者 ☐ 上記の者が本土地上に、下記目的外建物を所有し、占有している ☐ 上記の者が駐車場として使用し、占有している ☐ 上記の者が更地の状態で占有している。 ☒ 上記の者が進入路（位置指定道路）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	岡山県倉敷市神田3丁目3番10-3号		
土地	物件2、3		
現況地目	☒ 宅地（物件2、3） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☐ 土地所有者 ☒ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件4		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を住居として家族とともに使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日]		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2、3関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■建物所有者 (共有者2名)	
占有状況		■敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A (土地所有者) ■B (建物所有者))の陳述／ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		平成26年8月18日	
最初の	契約日	平成26年8月18日	
契約等	期間	平成26年8月18日 から ☐ 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日 から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件4関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■土地所有者	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ■居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(土地所有者) ■B(建物所有者))の陳述／ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		平成26年8月18日	
最初の契約等	契約日	平成26年8月18日	
	期間	平成26年8月18日から ☐ 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種類別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	年 月 日 から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
	貸主	■所有者 ☐ その他の者()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者()	
	賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (土地所有者)	1 物件1土地は公衆用道路で共有となっています。 なお、分担金の負担などはありません。 2 物件2、3土地は私の所有です。 3 本件建物は私の子どもB及びCの共有です。 4 本件建物には本件新築時平成26年8月18日から私と配偶者の2人で住んでいます。 5 本件建物及び物件2、3土地に関して、本件建物新築時である平成26年8月18日から現在まで建物共有者らとは金銭のやり取りはありませんし、取り決めもなく、賃貸借契約も締結していません。 6 本件建物内で、以前犬を1匹飼っていましたが、現在はいません。 7 本件建物は雨漏りはありませんが、鍵の調子が悪かったり、ドアのシールが剥がれていたり、各所に不具合があります。 また、下水のマンホールの高さも違っています。 8 本件建物には全館空調のシステムが入っていますが、システムに不具合があり、使っていません。 9 本件建物及び物件2、3土地を第三者に賃貸・占有等させている事実はありません。 10 隣地所有者と境界等の争いはありません。
■ B (債務者兼建物共有者)	1 物件2、3土地は父Aの所有です。 2 本件建物は私とCの共有です。 3 本件建物には新築時の平成26年8月18日からAとその配偶者が住んでいます。 4 本件建物及び物件2、3土地に関して、本件建物新築時である平成26年8月18日から現在までA及びCとは金銭のやり取りはありませんし、取り決めもなく、賃貸借契約も締結していません。 5 本件建物及び物件2、3土地を第三者に賃貸・占有等させている事実はありません。 6 隣地所有者と境界等の争いはありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(7 枚目)

執行官の意見

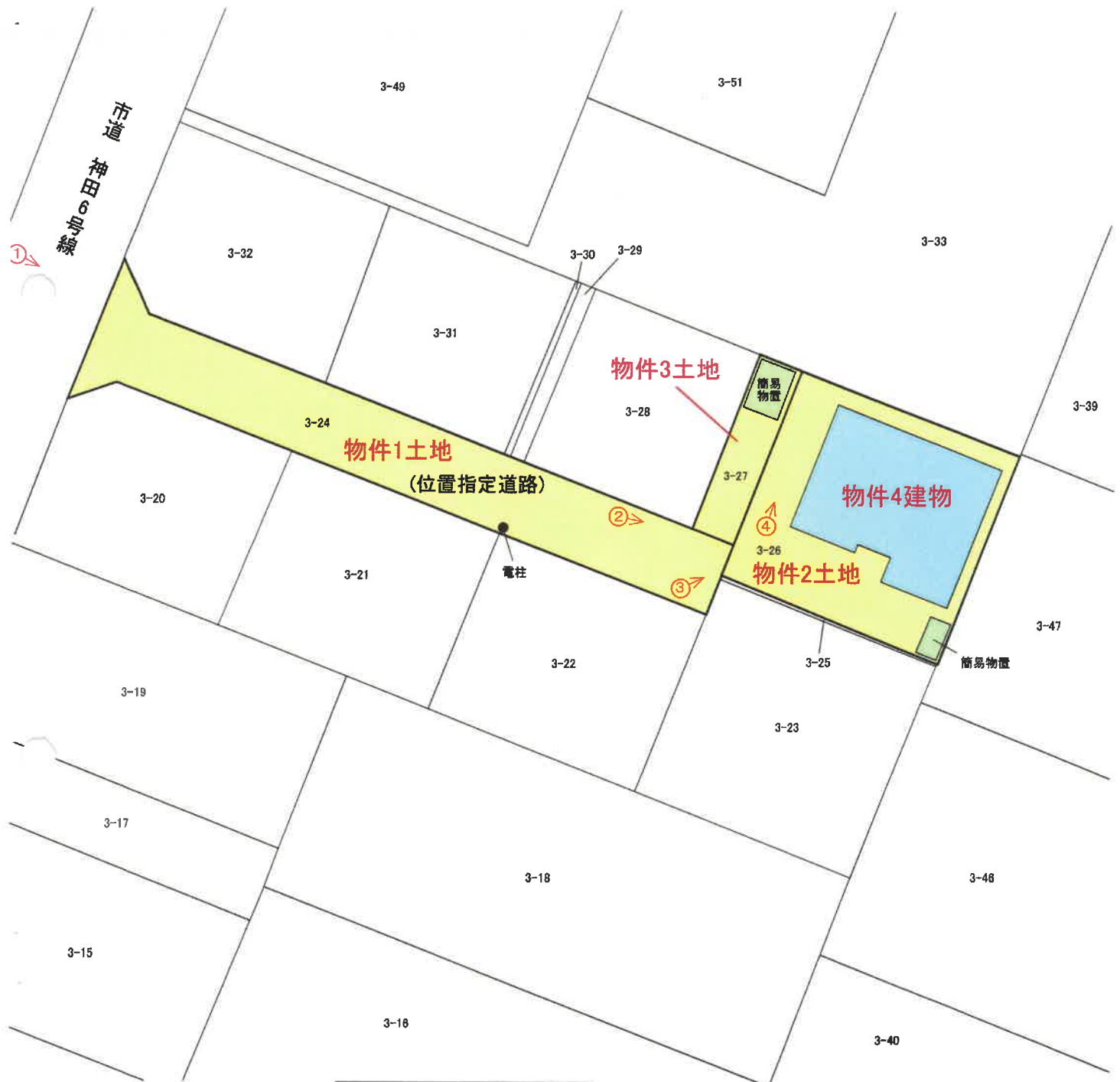
- 1 本件建物の外観及び本件土地の状況は、写真 1 ないし 4 のとおりである。
- 2 本件建物内の状況は、写真 5 ないし 18 のとおりである。
- 3 本件建物について、関係人の陳述によると各所に不具合があるので、この点留意されたい。
- 4 その他、本件建物及び物件 2、3 土地は関係人の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
- 5 間取り
別紙建物間取図のとおり
- 6 接面道路
物件 1 土地西側が市道（神田 6 号線）に接している（土地建物位置関係図参照）。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 6月 4日 (水) 11:15-11:50	物件所在地	物件確認、形状調査、写真撮影 Cより聴取、求連絡書面交付 Cに対し立入調査期日通知
7年 6月 4日 (水) : - :	当庁執行官室(郵便)	B、Cに対し求陳述書郵送〆切 6/11 (切手代110円×2)
6年 6月11日 (水) 10:50-11:00	当庁執行官室(電話)	Bより聴取 立入調査期日通知
7年 6月16日 (月) 12:55-13:15	岡山地方法務局倉敷支局	公図閲覧、地積測量図、建物図面、登記事項要約書交付申請
7年 6月20日 (金) 12:45-13:25	物件所在地	評価人同行、立入調査、占有調査、形状調査、写真撮影 Aより聴取
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

土地建物位置関係図

S ≒ 1 : 300

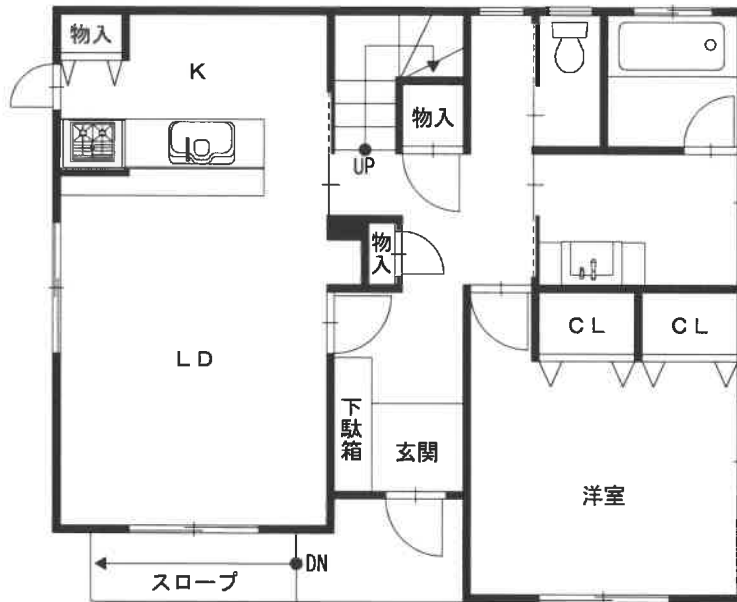
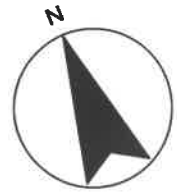


↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

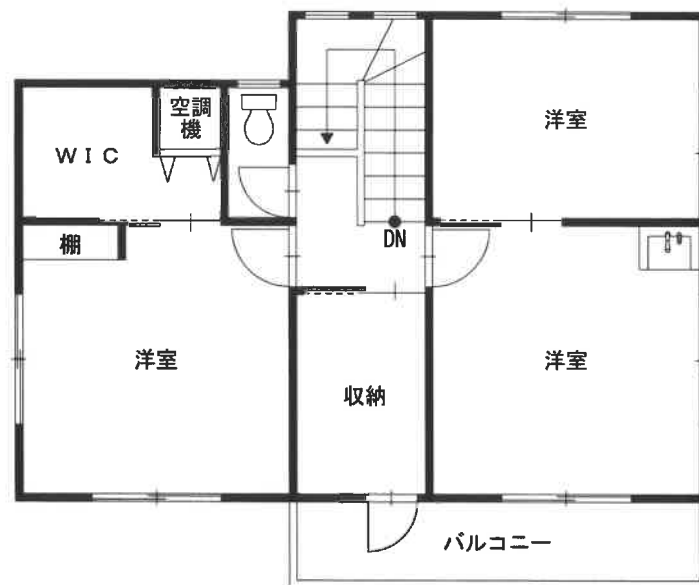
※本図面はあくまで概略図であって、土地建物、道路等の範囲及び位置関係を断定的に示すものではない。

建物間取図

物件4建物



1階



2階

写真1 物件1 土地 物件4 建物 簡易物置 電柱 物件2 土地

市道

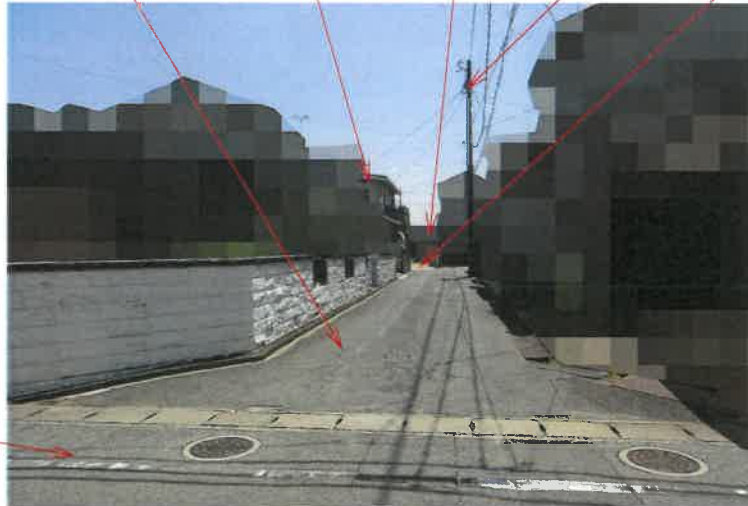


写真2 物件4 建物 物件1 土地 簡易物置



写真3 簡易物置 物件4 建物 物件3 土地 物件2 土地



写真4

物件2 土地

物件4 建物



写真5 1階玄関



写真6 1階トイレ



写真7 1階洗面所



写真8 1階浴室



写真9 1階K

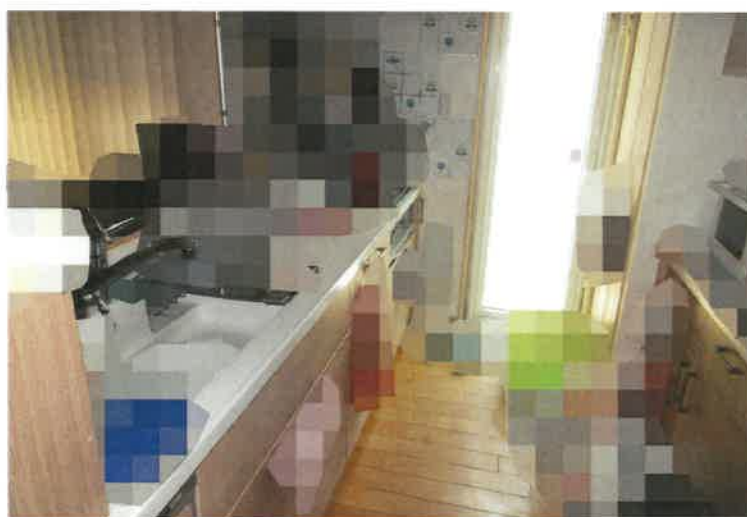


写真10 1階LD



写真11 1階洋室



写真12 2階トイレ



写真1 3 2階西側洋室



写真1 4 2階W I C



写真1 5 2階空調機



写真16 2階南東側洋室



写真17 2階北東側洋室



写真18 2階バルコニー



評 第 25-06203 号
令和 7 年 (ケ) 第 51 号
令和 7 年 6 月 20 日 現地調査
令和 7 年 7 月 8 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 青井 純三

第 1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1～4)	土地 建物	金 9,604,000 円
内訳価格	1	土地	金 31,000 円
	2	土地	金 3,496,000 円
	3	土地	金 569,000 円
	4	建物	金 5,508,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法 6 1 条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記	現況
1	土地	所在地番 地目積 評価対象	倉敷市神田三丁目 3番24 公衆用道路 144 m ² 持分 48分の3	概ね同左
2	土地	所在地番 地目積	倉敷市神田三丁目 3番26 宅地 139.64 m ²	概ね同左
3	土地	所在地番 地目積	倉敷市神田三丁目 3番27 宅地 22.80 m ²	概ね同左
4	建物	所在地番 家屋番号 種類 構造 床面積	倉敷市神田三丁目 3番地26 3番26 居宅 木造ソーラーパネルぶき 2階建 1 階: 64.59 m ² 2 階: 54.65 m ² 延 : 119.24 m ²	概ね同左
物件 番号	特 記 事 項			
	特になし			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 1 ）

位 置・交 通	水島臨海鉄道 弥生 駅 の 西 方直線約 1,200 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	主に一般住宅が建ち並ぶ中、事業所等も混在する住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途 地 域 : 第2種住居地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 144 m ² 間 口 : 約 8 m 奥 行 : 約 35 m 形 状 : 帯状地 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 北西側 幅 員 : 約6m 舗 装 : 有 種 類 : 市道（神田6号線） 高低差 : 略等高 摘 要 : 法42条1項道路	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現況は位置指定道路として利用されている。 隣地は主に戸建住宅等が立地し、上記市道に接続している。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 有 下 水 道 : 無	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	特になし。	

2 土地の概況及び利用状況等（物件 2・3 一体）

位 置・交 通	水島臨海鉄道 弥生 駅 の 西 方直線約 1,200 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	主に一般住宅が建ち並ぶ中、事業所等も混在する住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途 地 域 : 第2種住居地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 162.44 m ² 間 口 : 約 4 m 奥 行 : 約 12 m 形 状 : 略整形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 南西側 幅 員 : 約4m 舗 装 : 有 種 類 : 私道(位置指定道路) 高低差 : 略等高 摘 要 : 法42条1項道路	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現況物件4の建物等が存する。 隣地は戸建住宅、事業所等が立地している。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 有 下 水 道 : 無	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	特になし。	

3 建物の概況及び利用状況等（物件 4 ）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 平成26年8月頃 新築(登記上) 経 過 年 数 : 11 年 経済的残存耐用年数 : 14 年 (主体部分) 増 改 築 時 期 : 無
仕 様	外 壁 : モルタル塗り吹付等 (洋室) 天 井 : クロス貼等 内 壁 : クロス貼等 床 : フローリング等 その他 : -
建 物 の 品 等	中 品 等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	稍不良
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	特になし

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 4m
 地 積 : 約 130 m²
 間口・奥行 : 約13m×約10m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/m ²) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/m ²) オ	標準画地価格 (円/m ²) カ
	52,400	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{108}$	48,500	48,500
A	公示地 倉敷-25	公示価格 等の価格 時点から 評価日ま での推定 変動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に 周辺取引事例等を検 討のうえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価 補正率 オ	建付地等価格 (円) カ
1	48,500	0.10	0.0625	144	—	44,000
	A 地域	共用私道 0.10	共有持分 48分の3	登記数量	—	カ：ア×イ× ウ×エ×オ
		相乗積 0.10				
一体 (物件2・3)	48,500	0.91	1.00	162.44	0.90	6,452,000
	A 地域	間口狭小 0.90 方位 1.01	—	登記数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ× ウ×エ
		相乗積 0.91				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分 割合 イ	現況延 床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
4	187,000	1.00	119.24	0.32398	7,224,000
	建物建築費の推移 動向、消費税の課 税等も考慮した標 準的な建築費に比 準して求めた。	—	—	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併 用して査定した。	オ：ア×イ× ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	44,000	1	無	1.000	1.00	44,000
		計	-	1.000	-	44,000
一体 (物件2・3)	6,452,000	一体	使用借権	1.000	0.90	5,807,000
		計	-	1.000	-	5,807,000

② 底地内訳価格

物件 番号	一体画地の底地価格 (円) ア	各物件の面積割合 イ	各物件の内訳価格 (円) ウ：ア×イ
2	5,807,000	86.0%	4,994,000
3		14.0%	813,000

③ 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用 権等価格 (円) エ：ア×イ×ウ
			細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
建物	土地						
4	一体 (物件2・3)	6,452,000	一体	使用借権	1.000	0.10	645,000
			計	-	1.000	-	645,000

④ 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	土地利用権等付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
4	7,224,000	645,000	7,869,000

⑤ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減 価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	その他 減価 オ	積算価格 (円) カ
1	44,000	-	1.00	0.70	1.00	31,000
2	4,994,000	-	1.00	0.70	1.00	3,496,000
3	813,000	-	1.00	0.70	1.00	569,000
4	7,869,000	1.00	1.00	0.70	1.00	5,508,000
一括 (物件1～4)	13,720,000	-	-	-	-	9,604,000
	上記①②③④参 照。	必要なし	必要なし	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ× ウ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 倉敷-25
所在 : 倉敷市神田3丁目5番42
価格 : 52,400 円/㎡
位置 : 弥生約1.6km (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地積 : 239 ㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接面街路 : 東6m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途指定等 : 2住居(60,200)
地域の概要 : 中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	479,520 円	評価対象外の持分を含む全部の評価額
2	土地	4,226,763 円	—
3	土地	690,133 円	—
4	建物	6,770,208 円	—

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図 (概略図)

以 上

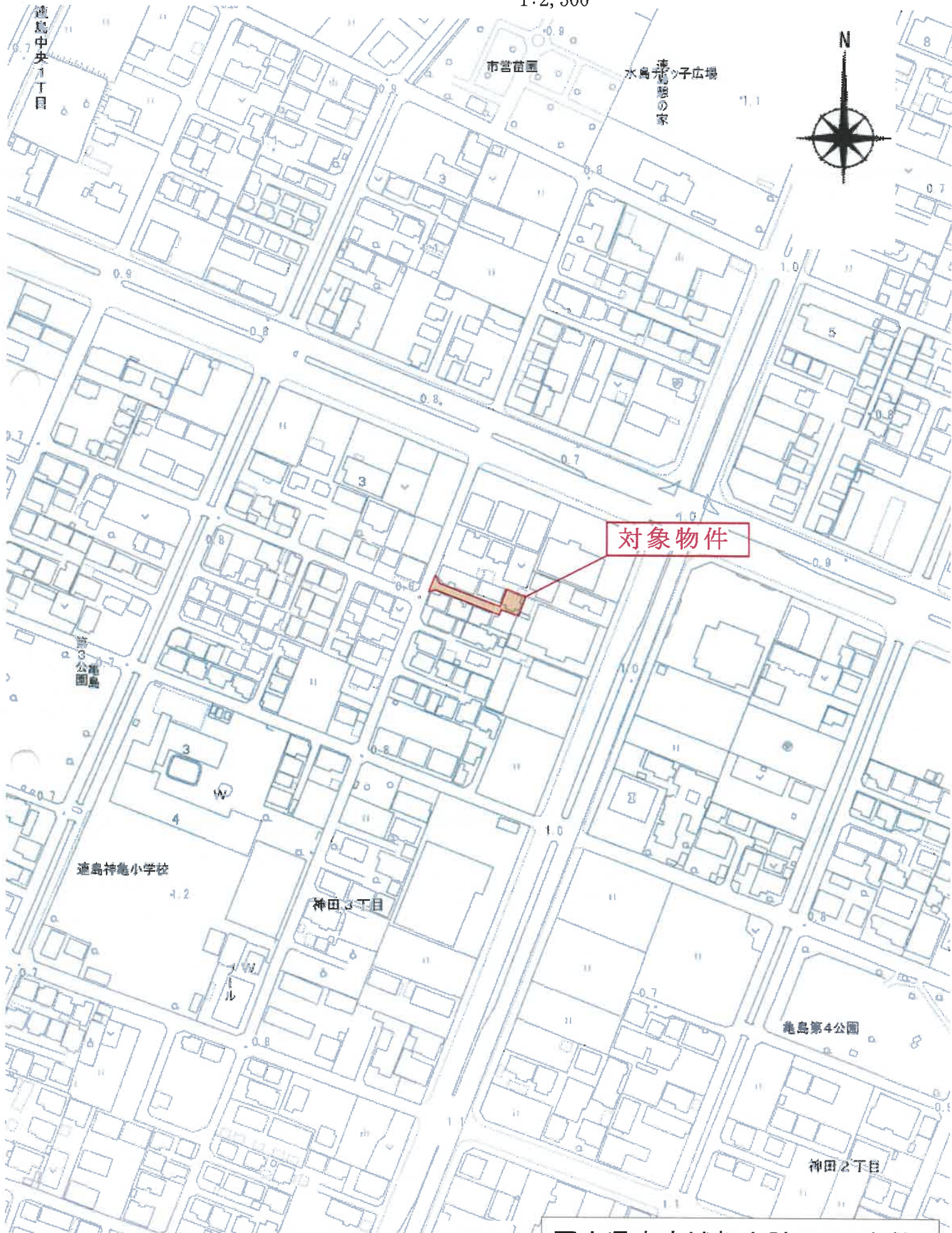
位置図

1:10,000



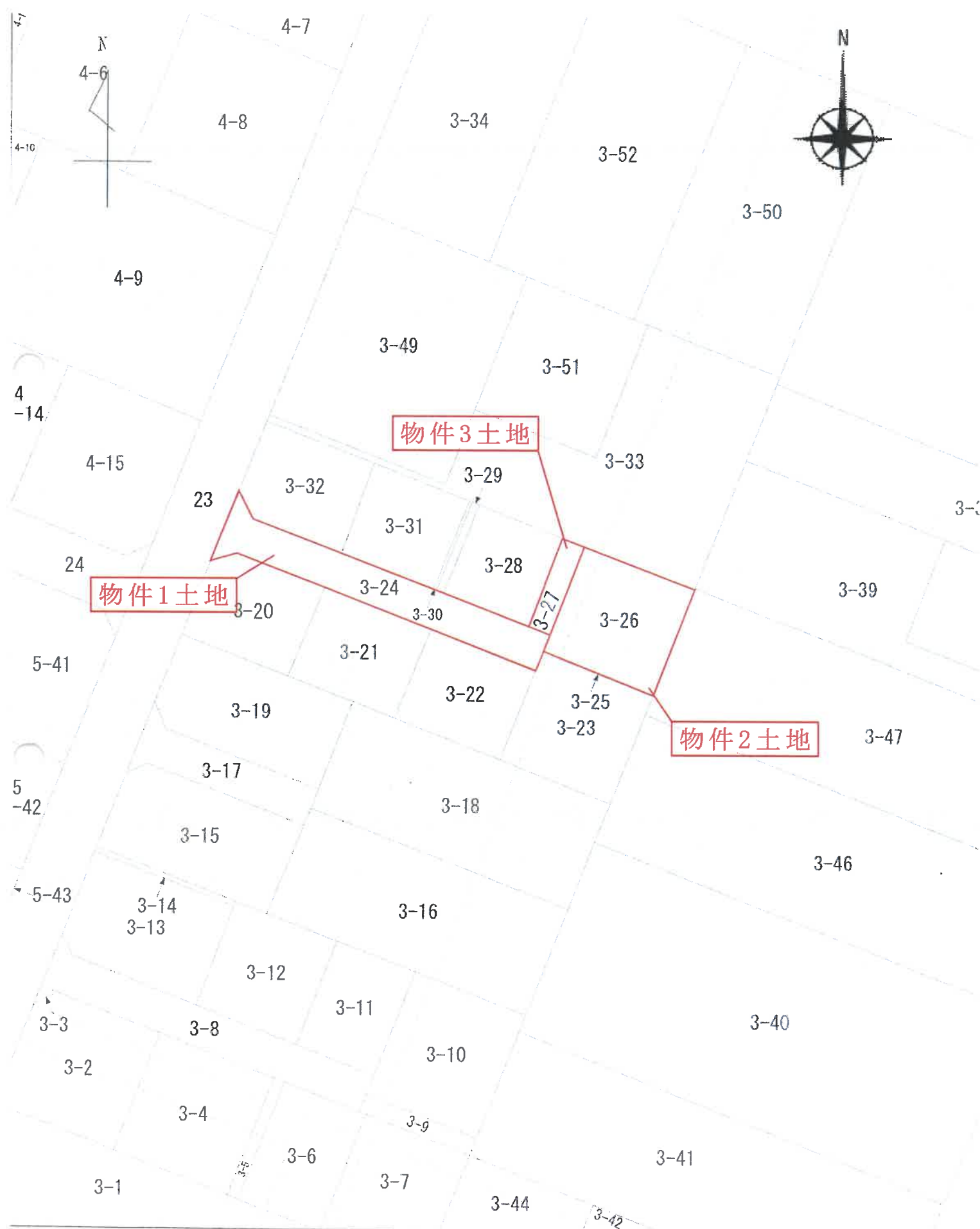
位置図

1:2,500



公 図 写

1:500



建物図面

家屋番号
3番26

建物の所在
倉敷市神田三丁目3番地26

物件4建物

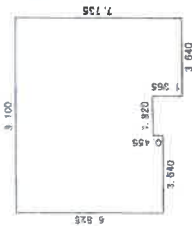
1階

求積表

$9.100 \times 6.370 = 57.967000$
 $3.640 \times 0.455 = 1.656200$
 $3.640 \times 1.365 = 4.968600$

計 84.591800

床面積 84.59 m²



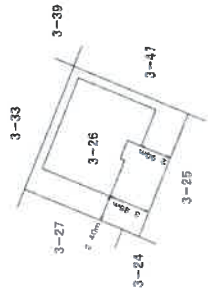
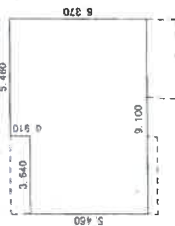
2階

求積表

$3.640 \times 5.460 = 19.874400$
 $3.400 \times 6.370 = 21.658000$

計 41.532400

床面積 41.53 m²



約71%に縮小

作成者

土地家屋調査士

縮尺 1/250

申請人

縮尺

1/500

土地建物位置関係図

S ≒ 1 : 300



※本図面はあくまで概略図であって、土地建物、道路等の範囲及び位置関係を断定的に示すものではない。